

議事要旨

会議名	令和 7 年度第 3 回 芦屋町国民健康保険運営協議会				会場	芦屋町役場 4 階 4 4 会議室
日 時	令和 7 年 8 月 1 9 日（火） 午後 2 時 1 0 分～午後 3 時 2 0 分					
件名・議題	1. 副会長挨拶 2. 議題 （1）第 1 ・ 2 回国民健康保険運営協議会議事録について （2）芦屋町国民健康保険事業の運営の答申（案）について （3）優良家庭表彰の今後について （4）国民健康保険における子ども・子育て支援金について （5）令和 6 年度国民健康保険特別会計決算について （6）特定健診事業について 3. その他					
委員等の出欠	会長	萩原 洋子	欠	委 員	川上 誠一	出
	副会長	本田 浩	出	委 員	瓜生 康平	欠
	委 員	重岡 清麿	欠	委 員	若松 敏行	出
	委 員	中西 孝介	出	委 員	元吉 博之	出
	委 員	福島 直人	出	委 員	廣津 早登世	欠
	事務局	溝上 竜平	出	事務局	福井 幸太	出
	事務局	上野 理恵	出			
概要	・ 第 1 ・ 2 回国民健康保険運営協議会議事録の内容について了承を得た。 ・ 芦屋町国民健康保険事業の運営の答申（案）について了承を得た。 ・ 優良家庭表彰の今後について協議した。 ・ 国民健康保険における子ども・子育て支援金について説明した。 ・ 令和 6 年度国民健康保険特別会計決算について説明した。 ・ 特定健診事業について説明した。 ・ 今後の会議のスケジュールおよび今回の会議の議事録確認について説明した。					
署 名						

○次第 1. 副会長挨拶

(副会長) 副会長挨拶

○次第 2 の議題 (1) 第 1・2 回国民健康保険運営協議会議事録について

事務局より、資料 1・2 について説明。

(副会長) 議題 1 について質疑はないか。

・・・「質疑なし。」・・・

○次第 2 の議題 (2) 芦屋町国民健康保険事業の運営の答申 (案) について

事務局より、資料 3 について説明。

(副会長) 議題 2 について質疑はないか。

・・・「質疑なし。」・・・

○次第 2 の議題 (3) 優良家庭表彰の今後について

事務局より、資料 4 について説明。

(副会長) 議題 3 について質疑はないか。

(委 員) 岡垣町が実施しているように、無受診かつ滞納の無い世帯を表彰し、特定健診を受診している世帯は追加で商品券を配付するやり方が良いのではないかと。
特定健診の受診率を向上するためには、町民が自らの健康を守るため、国保財政健全化のために受診してもらうよう、町が働きかけるべきではないか。

(事務局) 単に無受診の世帯を表彰するのは国のガイドラインに反する。特定健診を受診することで重症化を防ぎ、医療費の削減に繋がるという国の考え方に従うべきだと思う。重症化を防ぐために、特定健診の結果が悪かった方は特定保健指導を受診することも表彰の要件に入れる事も考えられるが、現状特定健診の受診率が低い事を踏まえると、ハードルがさらに上がるため要件に入れるべきではないと思っている。

(委 員) 遠賀町、水巻町は制度を廃止しているとのことだが、その後病院受診率や重症化率に変化はあったか。

(事務局) 申し訳ないが、データを把握できていないため回答できない。

○次第２の議題（４）国民健康保険医おける子ども・子育て支援金について

事務局より、資料５について説明。

(副会長) 議題４について質疑はないか。

・・・「質疑なし。」・・・

○次第２の議題（５）令和６年度国民健康保険特別会計決算について

事務局より、資料６および参考資料について説明。

(副会長) 議題５について質疑はないか。なければ私から一点お伺いしたい。歳入のその他繰入金について、５年度の決算額が７，８００千円に対して６年度の決算額は４１，１２４千円と大幅な増額となっている。変動する原因は何か。

(事務局) ５年度は芦屋町が作成した赤字解消計画の最終年度であり、赤字を解消できなければ、県の特別交付金が減額されるというペナルティを課される状況だった。それを回避するために赤字補填目的の繰入金をゼロとしたため、その他繰入金の金額が低くなったが、その反動で６年度の高くなっている。ただし、６年度は６０，０００千円程度の繰入金を想定していたが、かかった医療費が想定より低かったので４１，４２４千円となった。

○次第２の議題（６）特定健診事業について

健康・こども課 健康づくり係より、資料７について説明。

(副会長) 議題６について質疑はないか。なければ私から一点お伺いしたい。特定健診の受診者について、対象者数は５年度と比較して令和６年度は減っているのに対して、受診者数は増えている。６年度の新たな取り組みとして、受診者に５００円程度の芦屋の野菜を配付したとの説明を受けたが、そのような取り組みにより受診者数が増えたのか。

(健康・こども課) 対象者数については、後期高齢者医療への移行により年々減少している。６年度は戸別訪問や電話による勧奨に力を入れた事で受診者数が増加したと認識している。増えた受診者が完全な新規かどうかは不明だが、５年度受診しておらず、６年度受診したような不定期受診の方を含めると１００名程度増加

したのではないかと思う。

○次第３．その他について

事務局より、今後の会議のスケジュールおよび今回の会議の議事録確認について説明。

(副会長) その他について質疑はないか。

・・・「質疑、意見なし。」・・・

(副会長) ないようなので、以上で本日の議事についてはすべて終了とする。

(閉 会)